



VOICE CONTROL

使 用 方 法 辞 典
音 声
操 作 編

安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示の例：この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

安全上のご注意



警告

自動車の運転中に地点登録・地名検索などの操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



注意

ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則に従って走行してください。



安全走行のために



走行中に運転者がカーナビゲーションの画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると、大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。

走行中はカーナビゲーションの操作をしない

走行中に運転者が操作するのは、絶対におやめください。

走行中に制限される機能の操作は

安全な場所に車を止めてパーキングブレーキをかけてから操作してください。一部の機能については、安全のため、走行中には操作できないように設計されています。(操作しようとする、「走行中は操作できません」とメッセージが表示されます。)

操作はエンジンをかけたままで

エンジンを切ってカーナビゲーションを操作すると、バッテリー消耗の原因になります。カーナビゲーションの操作はエンジンをかけたままで行ってください。

交通規則に従って走行する

ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。本品に使用している交通規制データは、1996年4月現在のものです。また、曜日、時刻規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。

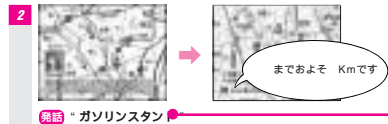
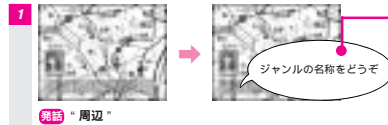
なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

この説明書の見かた

近くのカソリンスタンドなどを探す

音声の操作で、近くにあるカソリンスタンドやコンビニエンスストアなどを探し出すことができます。ここで説明する操作を行うと、周辺およそ5km以内のお店(この場合はカソリンスタンド)のうち、近い順に100か所までが地図上にロゴマークで表示されます。

☑ 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。



☑ 手順2で「次へ進む」や「前へ戻る」を発話すると、他のお店が選ばれます。

☑ 手順2の操作で「終わり」と発話すると、その時点で選ばれていたお店を中心とOverview図が表示されます。
その後、「ここへ行く(ここへいく)」と発話すると、該当のお店までのルートが自動的に探索されます。

参考になることや覚えておくことが書いてあります。

DVDナビゲーションが返してくる応答メッセージを示しています。

音声認識コントローラの発話ボタンを押して発話する内容を示しています。

目次

C O N T E N T S

第1章 音声操作の基本	5
音声でできる操作	6
操作の基本的なルール	7
発話を正しく認識させるために	7
音声操作の流れ	8
音声操作を始めるには	8
受け付け可能な音声認識語が知りたいときは	8
音声操作の進めかた	9
地名や施設名の読みかた	11
住所名やインターチェンジなどの読みかた	11
施設名の読みかた	12
地図縮尺の変更やスクロールなどを行う	13
渋滞などの情報を確認する	14
地図上のマークで表示されたVICS情報の詳細を確認する	14
VICS放送局を選局する	14
時刻や日にちを確認する	15
時刻や日にちを確認するには	15
ボイスヘルプの使いかた	16
ボイスヘルプを始めるには	16
第2章 目的の地図を呼び出す / 地図にマークを付ける	17
近くのガソリンスタンドなどを探す	18
ジャンル名などの指定のしかた	19
地名や施設名から地図を呼び出す	20
ジャンル名の指定のしかた	21
電話番号をもとに該当する場所の地図を呼び出す	22
地図にマークを付けて登録する/登録した場所の地図を呼び出す	23
地図にマークを付けて登録する	23
登録した場所の地図を呼び出す	23
最近探した場所の地図を呼び出すには	24

第3章 行き先を決めそこまでのルートを探索させる 25

行き先への道順を探索させる	26
ルートの道順を確認するには	27
自宅へ帰るルートを探索するには	28
次の案内地点までの距離や先の渋滞状況などを確認する	29
次の案内地点までの距離などを確認する	29
先の渋滞などを確認する	29
地図上のルートを引き直す	30
ルートを再探索する	30
渋滞などを迂回する	30
条件付きでルートを再探索させる	31
地図上のルートを消す	32
ハイウェイモードでもよりの高速道路の施設までの距離を確認する ...	33

付録 35

テレビ局を選局する・音楽CDを聞く・電話をかける	36
自分がいる地域のテレビ局を選局する	36
CDの音楽を聞く	37
電話をかける	38
使いかたに合わせて設定を変える	39
オーディオミュートを行うタイミングを変える	39
ノイズマイク使用の有無を変える	40
10キーの機能を使う	41
10キーに設定された機能を使う	41
音声認識語一覧	42
索引	45



第 1 章

音声操作の基本

この章の内容

音声のできる操作	6
操作の基本的なルール	7
音声操作の流れ	8
地名や施設名の読みかた	11
地図縮尺の変更やスクロールなどを 行う	13
渋滞などの情報を確認する	14
時刻や日にちを確認する	15
ボイスヘルプの使いかた	16

音声でできる操作

「」印は音声での操作が可能な機能、「」印は一部の機能のみ音声操作が可能です。
「×」印は、音声での操作には対応していません。リモコンを使って操作してください。

行き先	探して決める		設定を変える	初期設定	×
	自宅にする			10キーのカスタマイズ	×
	地図で決める	×		自車位置修正	×
	ここにする			センサ学習状況画面	×
	(最大8ルート同時探索は不可)			衛星測位情報画面	×
場所を探す	名前を入力して探す	×		走行状態表示画面	×
	住所を指定して探す			ハードウェアの調整	×
	ジャンルを指定して探す		その他の操作	ロゴマークを見る	×
	(指定ジャンルのみ)			ロゴマークを選ぶ	×
	電話番号を指定して探す			FM文字放送	×
	郵便番号を入力して探す	×		データを編集する	×
	最近探した場所から探す			オーバーレイを使う	×
	(よみがなが10文字以内の地点のみ)			PCカードを使う	×
	登録した場所から探す			インターネットを使う	×
	周辺から探す				
	緯度経度を入力して探す	×	周辺検索時の音声案内		
	オーバーレイディスクから探す	×	VICS規制情報の音声案内		
案内中のルート	再び探索する		地図縮尺の変更		
	(複数の条件指定での再探索は不可)		地図表示方法(ビュー)の切り換え		
	迂回する		指定スケールへの切り換え		
	立寄地を加える		地図のスクロール(画面サイズ単位)		
	確認する		ハイウェイモード時の操作		
	登録する	×	もよりのICなどの距離案内		
	帰り道へ変更	×	時刻や日にちの案内		
	消す		10キーの機能を使う		
登録する場所	ここにする		(長押しコマンドは不可)		
	(名前などの入力不可)		電話		
	探して決める	×		かける	
	地図で決める	×		(電話番号情報がある登録地点のみ)	
VICS情報	地図情報			受ける/切る	
	FM図形情報	×	テレビ		
	FM文字情報	×		チャンネル切り換え	
	ビーコン図形情報	×		チャンネルリスト表示	
	ビーコン文字情報	×	音楽CD		
	放送局選局			選曲	
	VICSセンター情報	×		CDの変更	
				タイトルリスト表示	

操作の基本的なルール

発話を正しく認識させるために

発話を正しく認識させるため、以下の点に留意してください。

カーオーディオの音量を下げる: 発話以外の音があると認識されにくくなったり、誤って認識されることがあります。たとえば、ラジオからの音声が、音声認識語だと認識されることも考えられます。



ミュート機能が付いたパイオニア製のカーオーディオをお使いの場合には、発話の際、自動的に音量を下げるができます。

自動車の窓は閉めておく: カーオーディオの音と同様、風切り音や外の騒音などのため、発話を正しく認識できない原因となるので、自動車の窓は必ず閉めてください。



[その他の初期設定] メニューで [ノイズマイク使用] の設定を [ON] にすることで、路面から拾う雑音 (ロードノイズ) などを打ち消せます。

☆ [ノイズマイク使用] の設定 「ノイズマイク使用の有無を変える」 (P.40)

マイクはドライバーの声を拾いやすい向きと距離に取り付ける: 発話した声をマイクが十分に拾うよう、マイクはドライバーの声を拾いやすい向きと距離に取り付けてください。発話の際に姿勢を変えると使いにくいだけでなく、走行の安全にも支障があります。十分留意して、マイクの取り付け位置を決めてください。

はっきりと明瞭に発話する: 早口になったり、口ごもったりしないよう、はっきりと、明瞭に発話してください。マイクが適切な位置に取り付けられていれば、大きな声を出す必要はありません。

認識語を正しく発話する: にごらないはずの音をごって発話すると、正しく認識されない原因となります。(イントネーションが違っていても正しく認識されます。)
読みかたのルールに沿わない発話も正しく認識されないことがあります。

☆ 読み方のルール 「地名や施設名の読みかた」 (P.11)


音声案内中は発話しない: カーナビゲーションのスピーカーから、案内の音声や応答メッセージが出ているときは発話しないでください。

音声操作の流れ

音声認識コントローラーの発話ボタンを1回押した後(“ピピッ”と鳴る)マイクに向かって決まった語句(音声認識語といいます)を発話するのが、音声操作の基本です。

音声操作を始めるには

自車マークが表示された地図画面、スクロールした地図画面、ハイウェイモードのときに音声操作を始めることができます。



 メニューが表示されている画面(リモコンでメニュー操作をしている途中も含む)では、発話ボタンを押しても音声操作を始めることはできません。そのような場合は、メニューボタンを押して地図の画面に戻ってから音声操作を始めてください。

発話ボタンを1回押すと、“ピピッ”と音が鳴って画面が切り替わり、DVDナビゲーションが音声認識語を受け付け可能な状態になります。



現在地の地図画面

この表示になったら、音声認識語をマイクに向かって発話します。発話した内容はDVDカーナビゲーションが復唱すると同時に、そのことばを画面に文字(漢字やひらがな)で表示します。その内容が正しければ、次の音声認識語を発話して操作をすすめていきます。

-  1回の発話で動く機能の場合は、文字での表示は行われません。
-  発話ボタンを押してから6秒以内に発話を完了しないと、“ブツ”と鳴り、発話はなかったものと解釈されます。再度発話ボタンを押すまで発話は受け付けられなくなります。

受け付け可能な音声認識語が知りたいときは

発話ボタンを押した後、“ボイスヘルプ”と発話すると、受け付け可能な音声認識語のリスト(ヘルプ画面といいます)が表示されます。「ボイスヘルプの使いかた」(P.16)を参照してください。

音声操作の進めかた

ここでは、現在地の地図画面が表示された状態から音声操作で東京都新宿区北新宿1丁目の地図を呼び出す場合を例に、音声操作の進めかたを説明します。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

1



発話の内容が復唱された後、応答メッセージを返す。

発話 “じゅうしょ”

2



発話 “とうきょうと”

3



発話 “しんじゅくく”

4



何丁目ですか？

発話 “きたしんじゆく”

5



発話 “いっちょうめ”

目的の場所を中心とした、スクロール画面が表示される。

読み上げられた地名が発話した地名と違っていたときは

「千葉県」「滋賀県」「佐賀県」のように発音が似ている地名では、“ちばけん”と発話しているのに、「滋賀県」と認識される場合があります。

このような場合には、取消ボタンを押してから、もう一度発話ボタンを押して発話し直してください。

言い間違えた場合など、直前の操作に戻りたいときは

“もどる”と発話してください。直前の画面に戻り、次の発話待ちの状態になります。

操作を途中でやめたいときは

“終わり”または“中止する”と発話してください。地図画面に戻ります。

応答メッセージを聞き逃したときは

“もういちど”と発話してください。直前の応答メッセージが繰り返されます。

音声操作で発話できることがわからないときは

画面に表示されるボイスヘルプで確認することができます。



ボイスヘルプについては「ボイスヘルプの使いかた (P.16) をご覧ください。

地名や施設名の読みかた

住所名や施設名、店の名前などを発話するときは、次のルールにしたがってください。



住所、駅名、役所、交差点、フェリーなどのジャンル検索で発話できるジャンルは「ジャンル名の指定のしかた」(P.21)をご覧ください。

住所名やインターチェンジなどの読みかた

住所名は、必ず都道府県名から丁目(丁目がない場合は町村名)までを順番に発話してください。丁目は「4丁目(よんちょうめ)」などと発話してください。住所名の途中に「の」や、「えーと」などの言葉をはさんだり、「4(よん)」などと丁目を単に数字だけを発話しても正しく認識されません。

インターチェンジなどは、路線名から施設名までを順番に発話してください。

交差点名を発話するときは、名称だけを発話してください。(「交差点」の下線部分は不要です。)

[よい例]

住所名	<small>とうきょうと</small> 東京都	<small>めぐるく</small> 目黒区	<small>めぐる</small> 目黒	<small>いちちょうめ</small> 1丁目
インターチェンジ	<small>とうめいこうそくどうろ</small> 東名高速道路	<small>よこはままちだ</small> 横浜町田		

[よくない例]

目黒区 目黒 1丁目 都道府県名がない
 東京の目黒区 「東京都」が「東京」になっている
 東京都 目黒区 目黒 1 「丁目」がない
 渋谷警察署前交差点 「交差点」がある

「町」や「村」の読みかたは

「東京都西多摩郡日の出町」などの町村名(町村役場のある行政区)は、「町」なら「まち」と「ちょう」のどちらでも、「村」なら「むら」と「そん」のどちらでも受け付けられます。

「東京都中野区本町」などの町名は、正式名称で発話してください。

[特別な町名の読みかた]

① 京都市の住所では、「住所名をどうぞ」の後には、町名(公称町名)を発話してください。

(例) 京都市 上京区 相合園子通一条下る 一番町

区名 これは発話しない 公称町名

② “はじめの2文字をどうぞ”といわれたときは、下の例のように発話してください。

(例)京都市左京区 秋築町

左京区

「あき」

「あきつきちよう」

“はじめの2文字をどうぞ”

“住所名をどうぞ”

はじめの2文字が「いっ」や「しゃ」の場合は、それぞれ「いっ」「しゃ」と発話してください。

施設名の読みかた

正式名称で発話するのが原則ですが、「東京国際空港」と「羽田空港」のように、通称が広く一般に使われている場合は、どちらで発話しても認識されます。

[読みかたの例]

正式名称（通称）	読み		
オホーツク紋別空港	オホーツクもんべつくうこう	もんべつくうこう	
根室中標津空港	ねむろなかしべつくうこう	なかしべつくうこう	
新千歳空港(千歳空港)	しんちとせくうこう	ちとせくうこう	
札幌空港(丘珠空港)	さっぽろくうこう	おかだまくうこう	
大阪国際空港(伊丹空港)	おおさかこくさいくうこう	いたみくうこう	
関西国際空港	かんさいこくさいくうこう	かんくう	
新東京国際空港(成田空港)	しんとうきょうこくさいくうこう	なりたくうこう	
東京国際空港(羽田空港)	とうきょうこくさいくうこう	はねだくうこう	
臼杵港(新臼杵港)	うすきこう	しんうすきこう	
徳島港(徳島・阪神)	とくしまこう	とくしまはんしん	
広島港(宇品港)	ひろしまこう	うじなこう	
東京ディズニーランド	とうきょうディズニーランド	ディズニーランド	
首都高速道路	しゅとこうそくどうろ	しゅとこう	しゅとこうそく
阪神高速道路	はんしんこうそくどうろ	はんしんこうそく	はんしん
東関東自動車道	ひがしかんとうじどうしゃどう	とうかんどう	
東京外環自動車道	とうきょうがいかんじどうしゃどう	がいかん	がいかんどう
中央自動車道	ちゅうおうじどうしゃどう	ちゅうおうこうそく	
東名高速道路	とうめいこうそくどうろ	とうめいこうそく	
名神高速道路	めいしんこうそくどうろ	めいしんこうそく	
京葉道路	けいようどうろ	けいようどう	
横浜横須賀道路	よこはまよこすかどうろ	よこよこどうろ	よこよこ
小田原厚木道路	おだわらあつぎどうろ	おだあつ	

地図縮尺の変更やスクロールなどを行う

こんなときには...	このように発話してください
現在位置の地図に戻したい	“ 現在地 ”
上方向にスクロールしたい	“ 上スクロール ”
下方向にスクロールしたい	“ 下スクロール ”
右方向にスクロールしたい	“ 右スクロール ”
左方向にスクロールしたい	“ 左スクロール ”
広域の地図にしたい	“ 広域 ”
詳細な地図にしたい	“ 詳細 ”
5kmスケールの地図で表示したい	“ 5キロメートルスケール ”
2kmスケールの地図で表示したい	“ 2キロメートルスケール ”
1kmスケールの地図で表示したい	“ 1キロメートルスケール ”
500mスケールの地図で表示したい	“ 500メートルスケール ”
200mスケールの地図で表示したい	“ 200メートルスケール ”
100mスケールの地図で表示したい	“ 100メートルスケール ”
50mスケールの地図で表示したい	“ 50メートルスケール ”
25mスケールの地図で表示したい	“ 25メートルスケール ”
地図の表示方法を変えたい	“ ビュー切り替え ”
ノーマルビューに切り替えたい	“ ノーマルビュー ”
スカイビューに切り替えたい	“ スカイビュー ”
ナイアガラビューに切り替えたい	“ ナイアガラビュー ”
ツインビューに切り替えたい	“ ツインビュー ”
ハイウェイモードに切り替えたい	“ ハイウェイモード ”
ハイウェイマップに切り替えたい	“ ハイウェイマップ ”

渋滞などの情報を確認する

FM多重放送やビーコンから送られてくる、VICSセンターの事故・工事などによる交通規制や渋滞に関する情報(VICS情報といいます)の詳細を確認することができます。

VICS放送局の選局も音声で行うことができます。


 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

地図上のマークで表示されたVICS情報の詳細を確認する




車両事故のため、
一車線規制です

発話 “ピックス情報”または“レベルスリー”

 この手順の後、“次へ進む”や“前へ戻る”と発話すると、次の情報や1つ前の情報が案内されます。

 “終わり”と発話すると、通常の地図画面に戻ります。

VICS放送局を選局する

 VICS放送局選局の設定を「オート」にしているときは、放送局の選局はできません。

1



ピックスの放送局名を
どうぞ

発話 “ピックス放送局”

2



発話 “ピックス横浜(放送局名を発話)”

時刻や日にちを確認する


今の時刻や今日の日にちを確認することができます。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

時刻や日にちを確認するには



発話 “ナビゲーションクロック”

 日にちを確認するときは“ナビゲーションカレンダー”と発話してください。

ボイスヘルプの使いかた


音声操作で使用できるコマンドを表示できます。

⚠ 警告

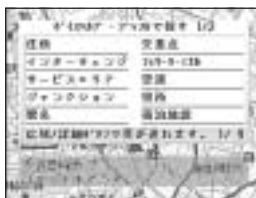
自動車の運転中にボイスヘルプの操作はできません。ボイスヘルプを始めるときは、必ず安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。

ボイスヘルプを始めるには

音声操作で「コマンドをどうぞ」と表示されている場合に、ボイスヘルプを始めることができます。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

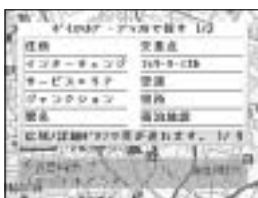
1




ボイスヘルプの一覧表が表示されます。

発話 “ボイスヘルプ”


2



「広域/詳細」ボタンで画面が切り替わります。

 ボイスヘルプの一覧表は通常は発話を認識後に消えますが「その他の初期設定」メニューの「ボイスヘルプ常時表示」を「ON」に設定すると、表示されたままになります。

 “終わり”または“中止する”と発話すると、通常の地図画面に戻ります。

 発話ボタンを押して音声認識語を受け付け可能な状態の間に、リモコンの広域ボタン、または詳細ボタンを押しても、ボイスヘルプの一覧表を表示することができます。



第 2 章

目的の地図を呼び出す / 地図にマークを付ける

この章の内容

- 近くのガソリンスタンドなどを探す 18
- 地名や施設名から地図を呼び出す 20
- 電話番号をもとに該当する場所の
地図を呼び出す 22
- 地図にマークを付けて登録する / 登録
した場所の地図を呼び出す 23

近くのガソリンスタンドなどを探す

音声の操作で、近くにあるガソリンスタンドやコンビニエンスストアなどを探し出すことができます。ここで説明する操作を行うと、周辺およそ5km以内のお店(この場合はガソリンスタンド)のうち、近い順に100カ所までが地図上にロゴマークで表示されます。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

1



ジャンルの名称をどうぞ


発話 “ 周辺 ”


2



までおよそ Kmです

発話 “ ガソリンスタンド ”

 手順2で “ 次へ進む ” や “ 前へ戻る ” を発話すると、他のお店が選ばれます。

 手順2の操作で “ 終わり ” と発話すると、その時点で選ばれていたお店を中心とした地図が表示されます。
その後 “ ここへ行く(ここへいく) ” と発話すると、該当のお店までのルートが自動的に探索されます。

ジャンル名などの指定のしかた

前ページの手順2では、次表のジャンル名を発話します。

ジャンル名	読みかた
コンビニ	“ コンビニ ”または“ コンビニエンスストア ”
ガソリンスタンド	“ ガソリンスタンド ”または“ スタンド ”
ファーストフード	“ ファーストフード ”
ファミリーレストラン	“ ファミリーレストラン ”または“ ファミレス ”
カー用品店	“ カーようひんてん ”または“ カーようひん ”
カーディーラー	“ カーディーラー ”または“ ディーラー ”
都市銀行	“ としぎんこう ”または“ ぎんこう ”
地方銀行	“ ちほうぎんこう ”
第2地方銀行	“ だいにちほうぎんこう ”
その他銀行	“ そのたぎんこう ”
スーパー	“ スーパー ”
家電店	“ かでんでん ”または“ でんきや ”
百貨店	“ ひゃっかてん ”または“ デパート ”
紳士服店	“ しんしふくてん ”または“ しんしふく ”
ディスカウントストア	“ ディスカウントストア ”または“ ディスカウンター ”
スポーツ用品店	“ スポーツようひんてん ”または“ スポーツようひん ”
公共施設	“ こうきょうしせつ ”
グルメスポット	“ グルメスポット ”または“ グルメ ”
宿泊施設	“ しゅくはくしせつ ”
プレイスポット	“ プレイスポット ”
スポーツスポット	“ スポーツスポット ”または“ スポーツ ”
自動車	“ じどうしゃ ”
おみせ	“ おみせ ”
病院	“ びょういん ”
トイレ	“ トイレ ”
駐車場	“ ちゅうしゃじょう ”
ATM	“ エイティーエム ”

地名や施設名から地図を呼び出す

地名や施設名などをもとに該当する場所を探して、目的の地図を呼び出すことができます。ここでは、高速道路のインターチェンジを指定する方法を例に説明します。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

1



道路名をどうぞ

発話 “インターチェンジ”

2




インターチェンジ名を
どうぞ

発話 “東名高速道路”

3



発話 “横浜町田”

 この後で“ここへ行く(ここへいく)”と発話すると、検索した場所までのルートが自動的に探索されます。


ジャンル名の指定のしかた

前ページの手順1では、次のジャンル名を発話することができます。「*」印が付いているジャンル名は、発話した後、サブジャンル名を発話する必要があります。

ジャンル名	読みかた
住所	“じゅうしょ”
駅名	“えきめい”
インターチェンジ	“インターチェンジ”
サービスエリア	“サービスエリア”または“パーキングエリア”
ジャンクション	“ジャンクション”
交差点	“こうさてん”
空港	“くうこう”
フェリーターミナル	“フェリーターミナル”
役所	“やくしょ”
宿泊施設*	“しゆくはくしせつ”
旅館	“りょかん”
ホテル	“ホテル”
ペンション	“ペンション”
民宿	“みんしゆく”
公共宿舎	“こうきょうしゆくしゃ”
遊園地	“ゆうえんち”
プレイスポット*	“プレイスポット”
リゾート施設	“リゾートしせつ”
キャンプ場	“キャンプじょう”
動物園	“どうぶつえん”
植物園	“しよくぶつえん”
水族館	“すいぞくかん”
博物館	“はくぶつかん”
美術館	“びじゆつかん”
ゴルフ場	“ゴルフじょう”
スキー場	“スキーじょう”
病院*	“びょういん”
総合病院	“そうごうびょういん”
医院・診療所	“いいんしんりょうじょ”または“いいん”または“しんりょうじょ”
内科	“ないか”
外科	“げか”
小児科	“しょうにか”
歯科	“しか”または“はいしや”
眼科	“がんか”または“めいしや”
耳鼻咽喉科	“じびいんこうか”または“じびか”
産婦人科	“さんぶじんか”
皮膚科	“ひふか”
動物病院・獣医師	“どうぶつびょういんじゅういし”または“どうぶつびょういん”または“じゅうい”
教育施設*	“きょういくしせつ”
保育園	“ほいくえん”
幼稚園	“ようちえん”
小学校	“しょうがっこう”
中学校	“ちゅうがっこう”
高校	“こうこう”
大学	“だいがく”
各種学校・専修学校	“かくしゅがっこう”または“せんしゅうがっこう”または“せんもんがっこう”
その他の学校	“そのたのがっこう”

電話番号をもとに該当する場所の地図を呼び出す

電話番号をもとに該当する場所を探して、目的の地図を呼び出すことができます。電話番号は市外局番から順に一桁ずつ発話していきます。

 電話番号によっては、該当箇所の周辺エリアの地図が呼び出される場合もあります。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

1



番号を一桁ずつどうぞ

発話 “ 電話番号 ”

2




発話 “ ゼロ ”

3



全桁を発話し、最後に“おわり”と発話すると、該当する場所の地図が呼び出される。

発話 “ サン ”...

 市内局番まで発話して最後に“ 終わり ”と発話すると、局番地域の代表地点の地図が呼び出されます。

 地図が呼び出された後、“ここへ行く(ここへいく)”と発話すると、該当の場所までのルートが自動的に探索されます。

地図にマークを付けて登録する / 登録した場所の地図を呼び出す

友人宅や気に入ったレストランなど、覚えておきたい場所を音声操作で登録して、地図上にマークを付けることができます。登録した場所は、音声の操作で該当の地図を呼び出すことができます。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

地図にマークを付けて登録する

登録を始める前に、地図をスクロールして登録したい場所に十字カーソルを合わせます。今いる場所をすぐに登録したい場合は、“現在地”と発話して、現在地の地図画面に切り替えてから以降の操作を行ってください。




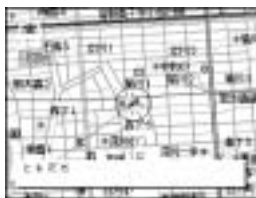
発話 “ここを登録する”

登録した場所の地図を呼び出す

地点登録した際に入力したふりがな(自由に指定可能)を元に該当する場所を探して、地図を呼び出すことができます。場所の名前(ふりがな)に“～の地図”ということばをつけ加えて発話します。

★ ふりがなの付けかた 『使い方辞典 - リモコン操作編』(P.85)

 ふりがなが入力されていない場所は検索の対象になりません。



発話 “ともだちの地図”(例: “ともだち”とふりがなが登録してある場合)

 地図が呼び出された後、“ここへ行く(ここへいく)”と発話すると、該当の場所までのルートが自動的に探索されます。

最近探した場所の地図を呼び出すには

音声操作で検索可能なジャンル(P.21)を以前に検索し、まだ最近探した地点リストに残っている場合には、“ の地図(は場所の名前)”と発話するだけで、その地点の地図をダイレクトに呼び出すことができます。



呼び出すことができるのは、その地点のよみがなが10文字以内の場合に限ります。



第 3 章

行き先を決めそこまでの ルートを探索させる

この章の内容

行き先への道順を探索させる	26
次の案内地点までの距離や先の 渋滞状況などを確認する	29
地図上のルートを引き直す	30
地図上のルートを消す	32
ハイウェイモードでもよりの高速道路の 施設までの距離を確認する	33

行き先への道順を探索させる

音声の操作で、行き先までのルート探索を行うことができます。ルート探索が終了すると、目的地までのおおよその距離と所要時間が案内されます。この案内を「ルートプロフィール案内」といいます。

- 地名や施設名、電話番号で目的地の地図を呼び出し、その場所までルートを探索させる。
- 登録地点を目的地にして、そこまでのルートを探索させる。

ここでは、登録地点を行き先にして、そこまでのルートを探索させる方法を例に説明します。



以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

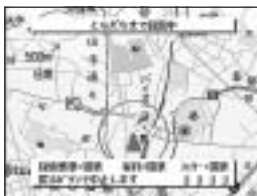
1



行き先を検索してください

発話 “行き先(いきさき)”

2



発話 “ともだち”

↓ しばらくすると



目的地までおよそ kmです、
分くらいかかります

住所名などで検索した場所を行き先にしたいときは

前ページの手順2で「住所」などの検索ジャンル名(P.21)を発話すると、検索ジャンルを元に目的の地図を呼び出して、そこまでのルートを探索させることができます。

電話番号で検索した場所を行き先にしたいときは

前ページの手順2で「電話番号」と発話すると、電話番号を元に目的の地図を呼び出して、そこまでのルートを探索させることができます。

周辺検索で探した場所を行き先にしたいときは

前ページの手順2で「周辺」と発話すると、周辺情報を元に目的の地図を呼び出して、そこまでのルートを探索させることができます。

スクロールしたところまでのルートを探索したいときは

地図をスクロールさせて、目的地となる場所に十字カーソルをすでに合わせたときには、「ここへ行く(ここへいく)」と発話するだけで、自動的にルート探索が開始されます。

ルートの道順を確認するには

ルートをなぞるように地図を動かして、設定したルートを確認することができます。



発話 “ ルートを確認 ”



ルートスクロールに切り換わります。ジョイスティックを左右に倒すと、ルートを確認できます。

ここからは
リモコンで操作してください

自宅へ帰るルートを探索するには

ドライブの帰りなど、自宅に帰るルートをすばやく探索させることができます。



あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

★ 登録のしかた 『使い方辞典 - リモコン操作編』(P.79)



自動的に自宅に向けたルート探索が始まり、しばらくするとルートが設定される。

発話 “ 自宅へ帰る ”

次の案内地点までの距離や先の渋滞状況などを確認する

先の案内地点(交差点で曲がる場所など、音声案内が流れる場所)までどのくらいあるのか、ルート上の渋滞状況はどうか、などを音声で案内させることができます。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

次の案内地点までの距離を確認する



発話 “ 次の案内 ”



およそ km先、
右方向です

案内地点までの距離などが案内される。

先の渋滞を確認する



発話 “ 渋滞案内 ”



およそ km先、
渋滞が発生しています

渋滞状況などが案内され、渋滞付近の地図が表示される。

 “ 終わり ” または “ 中止する ” と発話すると、通常の地図画面に戻ります。

地図上のルートを引き直す

ルートから外れた場合にルートを引き直したり、先の渋滞を迂回するなど、現在案内中のルートに必要なに応じて引き直すことができます。また、有料回避や有料優先などの条件を付けて探索し直すこともできます。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。

ルートを再探索する



自動的にルートの再探索が始まり、しばらくするとルートが設定される。


発話 “再探索 または”リルート”

渋滞などを迂回する



自動的に迂回路探索が始まり、しばらくするとルートが設定される。

発話 “2キロ迂回”

 “1キロ迂回” “2キロ迂回” “5キロ迂回” “10キロ迂回” と発話すると、指定した距離を迂回したルートが探索されます。

条件付きでルートを再探索させる



自動的にルートの再探索が始まり、しばらくするとルートが設定される。

発話 “ 有料回避 ”

次表の条件でルートを再探索することができます。

条件名	読み方
探索標準	“ たんさくひょうじゆん ”
距離優先	“ きょりゆうせん ”
道幅優先	“ みちはばゆうせん ”
直進優先	“ ちよくしんゆうせん ”
有料標準	“ ゆうりょうひょうじゆん ”
有料優先	“ ゆうりょうゆうせん ”
有料回避	“ ゆうりょうかいひ ”
フェリー標準	“ ふえりーひょうじゆん ”
フェリー優先	“ ふえりーゆうせん ”
フェリー回避	“ ふえりーかいひ ”

地図上のルートを消す

目的地に到着した後や、誤ったところを目的地にしてルートを設定してしまった場合など、地図上のルートが不要になったら、そのつど消しておきます。



以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。




自動的にルートが
消去される。

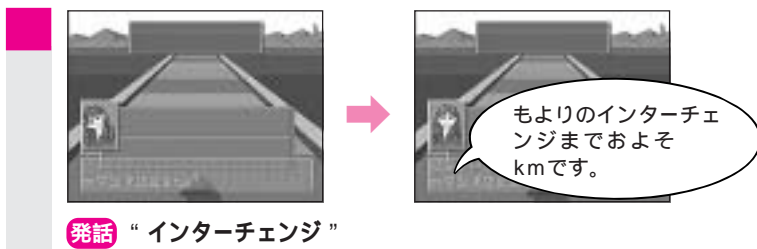
発話 “ ルート消去 ”

ハイウェイモードでもよりの高速道路の施設までの距離を確認する

ハイウェイモードの画面で、もよりのインターチェンジなどまでの距離を知ることができます。

 一般道路を走行中に「ハイウェイモード」と発話しても、ハイウェイモードにはなりません。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱(合成音声)は省略しています。



次表のように発話することで、もよりのインターチェンジ/ランプ、サービスエリア/パーキングエリア、ジャンクション、料金所までの距離が案内されます。

こんなときには...	このように発話してください
もよりのインターチェンジまでの距離が知りたい	“インターチェンジ”
もよりのサービスエリアまでの距離が知りたい	“サービスエリア”または“パーキングエリア”
もよりのジャンクションまでの距離が知りたい	“ジャンクション”
もよりの料金所までの距離が知りたい	“料金所”

付 録

テレビ局を選局する・音楽CDを聞く・電話をかける

パイオニア製ワイドTV「TV-W818（別売）」やオーバーレイディスクプレーヤー「CDX-R101」（別売）と組み合わせることで、自分がいる地域のテレビ局を選局したり、CDの音楽を聞くことができます。また、携帯電話用接続アダプター「CD-H60（別売）」で携帯電話を接続すれば、音声操作で、電話番号を入力した登録地点へ電話をかけることができます。

 以降の操作説明では、ナビゲーションの復唱（合成音声）は省略しています。

自分がいる地域のテレビ局を選局する

今いる地域の代表的なテレビ局の名前（またはチャンネル名）を発話すると、そのテレビ局を選局することができます。

1





発話 “ テレビにする ”

2



発話 “ エヌエイチケー 総合 ”
（放送局名を発話）

 放送局名の代わりに、“ よんチャンネル ”などとチャンネル名を発話してテレビ局を選局することも可能です。（チャンネルリストに登録されているテレビ局のみ）

 この手順の後、“ 次の放送局 ”や“ 前の放送局 ”と発話すると、チャンネルを変えることができます。また、“ オーディオオフ ”と発話すると、テレビの音声が出力されなくなります。

チャンネルリストを表示するには

40ページの手順1の後に操作します。



発話 “チャンネルリスト”



“チャンネルリスト”と発話すると、テレビ局の一覧表示が今いる地域のものに更新されます。

チャンネルを一覧表示するには



“メモリスキャン”と発話すると、「TV-W818」に記憶されているチャンネルが12画面に一覧表示されます。

CDの音楽を聞く



音楽CDが再生される。

発話 “CD(シーディー)にする”



この手順の後、“次の曲”や“前の曲”と発話すると、他の曲の再生が始まります。また、“次のディスク”や“前のディスク”と発話すると、他の音楽CDが再生されます。



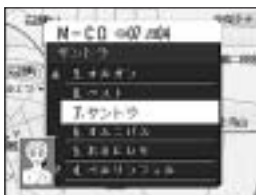
各音楽CDごとにあらかじめ登録しておいた名前を発話するか、“ 枚目 ”と発話すると、該当する音楽CDが再生されます。

★ 音楽CDタイトルの登録 『使い方辞典 - リモコン操作編』(P.166)



“オーディオオフ”と発話すると、音楽CDの再生がとまります。

音楽CDのタイトルリストを表示するには



現在マガジンにセットされている音楽CDのタイトルが一覧表示される。

発話 “タイトルリスト”

タイトルリストが表示されている状態では、登録したCDタイトル(例:サントラ)または「7枚目」などが発話可能です。

電話をかける

1



登録した名称をどうぞ

発話 “オートダイヤル”または“電話をかける”

2



電話番号のダイヤルが始まります。

発話 “ともだち(登録地点名を発話)”



通話が終わったら、“電話を切る”と発話して電話を切ります。



電話がかかってきたときに、“電話を受ける”と発話して通話することができます。

使いかたに合わせて設定を変える

DVDナビゲーションの利用状況に合わせて、ノイズマイク使用の有無を変更したりできます。これらの設定は、リモコンを使い「その他の初期設定」メニューを操作して変えます。音声操作に関わる、次の設定を変更することができます。

- オーディオミュート
- ノイズマイク使用

★「その他の初期設定」メニューの操作 「購入時の設定を変える」(『使い方辞典・リモコン操作編』P.139)

オーディオミュートを行うタイミングを変える

パイオニア製カーオーディオと組み合わせたDVDナビゲーションでは、発話ボタンを押したり、ナビゲーションの音声案内が流れるときに、自動的にオーディオの音量を下げるすることができます。(これをオーディオミュートといいます。)

DVDナビゲーションでは、オーディオミュートを行うタイミングを以下のように変更できます。

- 音声操作時と、ナビゲーションの音声案内が流れるときにオーディオミュートさせたいときには、[常時]にします。購入直後はこの設定になっています。
- オーディオミュートが不要なときには、[しない]にします。
- 音声操作時だけオーディオミュートさせたいときには、[オーディオミュート]の設定を「認識時」にします。

ノイズマイク使用の有無を変える

路面から拾う雑音(ロードノイズ)などを打ち消すために、専用のノイズマイクがDVDナビゲーション本体に内蔵されています。

ノイズマイクを使用することでロードノイズや車内の雑音などを打ち消して音声認識率を高めることができます。

ただし、発話用のマイクと発話する人の距離に対して、DVDナビゲーション本体と発話する人の距離が同じか、または近い場合に、音声認識語の発話までもノイズとして認識してしまい、音声操作が受け付けられなくなる場合があります。そのような場合には、ノイズマイクを未使用にします。

- 発話する人とDVDナビゲーション本体の設置場所が離れているときは、[ノイズマイク使用]の設定を[ON]にしたほうが効果的です。
- 発話する人とDVDナビゲーション本体の設置場所が近いときは、[OFF]に設定します。購入直後はこの設定になっています。

10 キーの機能を使う

10キーのカスタマイズ(『使い方辞典 - リモコン操作編』P.140)で設定した機能を音声で操作することができます。

10 キーに設定された機能を使う



午前 時 分です

発話 “ カスタマイズシャープ (例)

音声認識語一覧

これらは、はじめの画面(現在地画面またはそこからスクロールした画面)で受け付けられることばです。ただし、ルート設定の有無や表示状態(現在地画面なのかスクロール後なのかなど)や拡張ユニットの有無によって受け付けられないこともあります。

機能の説明	音声認識語	応答メッセージ例	応答後の発話例
[ルート]			
行き先を声で指定して ルートを新規に探索する	“ 行き先 ”	“ 行き先を検索して ください ”	“ 会社 ”
自宅までのルートを新規に 探索する	“ 自宅へ帰る ”	-	-
カーソル位置までのルートを 新規に探索する	“ ここへ行く ”	-	-
案内中のルートを再探索する	“ 再探索 ”または “ リルート ”	-	-
案内中のルートを条件を指定 して再探索する	“ 有料優先 ”(例)	-	-
案内中のルートを距離を指定 して迂回する	“ 2キロ迂回 ”(例)	-	-
案内中のルートを消去する	“ ルート消去 ”	-	-
案内中のルートを確認する	“ ルートを確認 ”	-	-
リクエスト案内をする	“ 次の案内 ”	“ およそ1km先、右 方向です ”	-
[VICS]			
渋滞案内をする	“ 渋滞案内 ”	“ およそ5km先、渋滞 が発生しています ”	-
地図上のVICS情報の詳細を 耳で確認する	“ ビックス情報 ”または “ レベルスリー ”	“ 車両事故のため、 一車線規制です ”	-
VICS放送局名を指定して 選局する	“ ビックス放送局 ”	“ ビックスの放送局名 をどうぞ ”	“ ビックス東京 ”
[画面操作]			
現在地画面にする	“ 現在地 ”	-	-
地図スケールを変更する	“ 詳細 ”または “ 広域 ”	-	-
地図スケールを指定する	“ 50メートルスケール ”(例)	-	-
地図をスクロールさせる	“ 上スクロール ”(例)	-	-
地図の表示方法を順番に 切り替える	“ ビュー切替 ”(例)	-	-
地図の表示方法を指定する	“ スカイビュー ”(例)	-	-

機能の説明	音声認識語	応答メッセージ例	応答後の発話例
[検索]			
電話番号検索をする	“ 電話番号 ”	“ 番号を一桁ずつ どうぞ ”	“ 03・・・ ”
周辺検索をする	“ 周辺 ”	“ ジャンルの名称を どうぞ ”	“ コンビニ ”
登録した地点名で場所を 呼び出す	“ 会社の地図 ?例) ”	-	-
最近探した場所を呼び出す	“ 芝公園の地図 ?例) ”	-	-
ジャンルを指定して場所を 呼び出す	“ 空港 ?例) ”	“ 空港名をどうぞ ”	“ 函館空港 ”
[その他]			
現在の地点を登録する	“ ここを登録する ”	“ 登録しました ”	-
一つ前の操作に戻る	“ 戻る ”	-	-
直前のメッセージを聞き直す	“ もう一度 ”	-	-
今の時刻を確認する	“ ナビゲーションクロック ”	-	-
今日の日にちを確認する	“ ナビゲーションカレンダー ”	-	-
10キーに設定された 機能を使う	“ カスタマイズ1番 ?例) ”	-	-
ヘルプ画面を表示する	“ ボイスヘルプ ”	-	-
[電話操作]			
地点登録した場所へ電話を かける	“ オートダイヤル ” または “ 電話をかける ”	“ 登録した名称を どうぞ ”	“ やまだ ”
電話を切る	“ 電話を切る ”	-	-
電話を受ける	“ 電話を受ける ”	-	-
[テレビ(TV-W818)の操作]			
テレビを受信する	“ テレビにする ”	-	-
TVの音声をOFFにする	“ オーディオオフ ”	-	-
別の放送局を呼び出す	“ 次の放送局 ” “ 前の放送局 ” “ フジテレビ ?例) ” “ 4チャンネル ?例) ”	-	-
チャンネルリストを表示する	“ チャンネルリスト ”	-	-
チャンネルを一覧表示させる	“ メモリースキャン ”	-	-

機能の説明	音声認識語	応答メッセージ例	応答後の発話例
[音楽CD(オーバーレイディスクプレーヤー「CDX-R101」)の操作]			
音楽CDを再生する	“ CDにする ” (シーディーにする)	-	-
CDの再生を停止する	“ オーディオオフ ”	-	-
別の曲を選曲する	“ 次の曲 ” “ 曲の頭 ”	-	-
別のディスクに変える	“ 次のディスク ” “ 前のディスク ”	-	-
タイトルリストを表示する	“ タイトルリスト ”	-	“ サントラ ” “ 7枚目 ”

索引

英数字

10 キーのカスタマイズ	41
VICS 情報	14
VICS 放送局選局	14

あ

迂回路探索	30
オーディオミュート	39
音楽 CD	
再生	37
タイトルリストの表示	38
停止	37
音声のできる操作	6
音声認識語一覧	42

さ

時刻の確認	15
自宅ルート探索	28
ジャンル名の指定	
ジャンル別検索	20
周辺検索	18
渋滞案内	29
周辺検索	18
条件指定（ルート再探索）.....	31
スクロール	13

た

地図縮尺の変更	13
地図の表示方法の変更	13
地点登録	23

テレビ

チャンネル一覧表示	37
チャンネルリストの表示	37
放送局の選局	36

電話

受ける	38
かける	38
切る	38
電話番号検索	22
登録地点検索	23

な

ノイズマイク使用の有無	40
-------------------	----

は

ハイウェイモード	33
日にちの確認	15
ボイスヘルプ	16

や

読みかた	
住所名やインターチェンジ名など	11
施設名	12

ら

ルート	
確認	27
再探索	30
消去	32
新規探索	26
ルートスクロールモード	27
ルートプロフィール案内	26







本書で使っている画面例は、実際の画面と異なることがあります。
実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。



このマニュアルはエコマーク認定の
再生紙を使用しています。

VOICE CONTROL

 **パイオニア株式会社**

〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

©パイオニア株式会社 1998

<CRA2474-A> <98D00F0R01>